

生 ス 審 第 2 0 号  
平成 2 5 年 1 0 月 日

生駒市教育委員会  
教育委員長職務代理者  
村田 浩子 様

生駒市スポーツ振興審議会  
会 長 池 田 誠 也

生駒市のスポーツ施設のあり方について（答申案）

平成 2 5 年 5 月 1 5 日付け生教ス第 2 0 号で諮問のあった標記の件について、生駒市民間スポーツ施設利用検討懇話会、関係自治会及びスポーツ団体等のご意見をもとに慎重に審議した結果、別紙のとおり答申いたします。

はじめに

スポーツは、人の心身両面に大きな影響を与える文化の一つであるとともに、人生をより豊かで充実したものにするため重要な役割を担っており、明るく活力に満ちた社会の形成に大きく貢献するものです。

近年、少子高齢化や核家族化の進行、地域コミュニティの崩壊などにより、地域住民同士のつながりの希薄化が指摘されており、今後これらの問題を解消するために、“だれもが、いつでも、どこでも、なんでも学べる”生涯学習の必要性がますます求められています。

そのなかでも、青少年の心身の健全育成、地域社会の連携、市民の健康の保持増進などの課題を解決するために、“スポーツの振興”は大きな意義を有しています。

国では、平成23年9月に「スポーツ基本法」が、平成24年3月には「スポーツ基本計画」が策定され、生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域におけるスポーツ環境の整備が重要課題となっています。

奈良県では、平成25年3月に「だれもが、いつでも、どこでも運動・スポーツに親しめる環境づくり」を基本目標とする「奈良県スポーツ推進計画」が策定されました。

一方、本市においては、平成23年3月に「生駒市スポーツ振興基本計画」を策定し、計画を推進されるとともに、市民体育大会、市民体育祭やスポーツ教室など多くのイベントを行うことにより、市民スポーツの活性化を図ってきました。

しかし、近年子どもの運動不足や体力低下がみられると共に、大人においても成人病や生活習慣病の増加に加え、高齢者の介護予防など健康に対する関心や需要が一層高まっています。今後、これらの需要に対応し、より一層、市民がスポーツ活動を継続的に実施できるようにするには、家庭、学校、地域が一体となった取り組みの中でスポーツ団体と連携を深めることが可能な環境を整備し、だれもが利用しやすいスポーツ環境のもと、スポーツを通じた地域づくりを進める必要があります。

こうした背景を踏まえ、本審議会では、市民だれもが、より身近なところでそれぞれの体力や年齢、目的に関係なく、スポーツ施設を訪れ、スポーツを楽しみ、スポーツを通じ地域の人々と人間関係を構築し、笑顔で元気に活動してもらえるよう「生駒市のスポーツ施設のあり方について」をまとめました。

最後にこの答申を機に、生駒市民のだれもが積極的にスポーツに親しみ、ふれあうことにより、市民憲章にも示されている「スポーツに親しみ、健康で活力のあるまちづくり」が現実のものになることを期待するとともに、当該スポーツ推進審議会といたしましても、教育委員会と連携しつつ、生駒市のスポーツのさらなる発展のためご尽力させていただくことを申し添えます。

生駒市のスポーツ施設のあり方について（答申）

生駒市スポーツ推進審議会

## 1 生駒市のスポーツ施設について

全国の人口10万人から20万人都市、類似団体及び県内12市と本市のスポーツ施設とを比較した結果、施設数では他市との遜色はあまりない状況である。

一方、市内スポーツ施設の配置状況については、本市の地理的な状況から、各体育館、グラウンド、テニスコート等の施設が、北・中・南にほぼ均等に設置されている状況となっている。

次に施設の稼働率については、体育館、グラウンドともに平日には若干余裕があるものの、土曜日、日曜日はほとんど満杯の状況であり、テニスコートはどの曜日とも若干余裕がある状況となっている。

以上の状況から、本市のスポーツ施設については、土曜、日曜日を除けばほぼ充足されていると考える。

今後においては、昨今、少年サッカーやグラウンド・ゴルフが盛んとなっていることから、一部のグラウンドへの芝生化も検討されるなど、市民がスポーツ施設を訪れたい、スポーツを楽しみたい、また、スポーツを通じ地域の人々と人間関係を構築し、笑顔で元気に活動してもらえよう施設の拡充を検討していただきたい。

## 2 北部スポーツタウン構想について

「生駒市北部スポーツタウン構想」をこのサンヨースポーツセンターで実施されるのであれば、市のスポーツ推進への効果は計り知れないと考える。

サンヨースポーツセンターは、市の北端に位置し、昭和47年の竣工で、競技場、野球場、体育館及び宿泊施設等を備えている立派なスポーツ施設であり、施設の一部は耐震診断等による改修が必要となる施設である。

市が、この施設を安価に購入できるのであれば、金剛生駒紀泉国定公園内で四季折々の自然環境が充実しているところから、スポーツ団体はもとより一般市民も一度は訪れたい施設である。

しかし、この施設は、各自治会や団体への説明会においても交通の便が非常に悪いとの指摘があることから、市民、特に小・中学生や高齢者等の利用を鑑みれば、現地までの路線バスを延長し、大会等の多い土曜、日曜日等は増発を、また将来的には通常時の増発も含めて検討していただきたい。

また、競技場の活用方法については、本市には整備されていない陸上競技場とすることも一案ではあるが、利用面数、利用者数、また使用料等のことを考慮すれば、多目的競技場として活用するほうが、今後、高齢者の増加に伴い市民がい

つでも、だれでもできる生涯スポーツの振興に寄与すべき点多大であると考え  
る。

宿泊施設や研修棟等の利活用については、スポーツのみならず文化活動、音楽  
活動等の練習や各種大会等の利用で増加も見込まれるが、近隣には民間宿泊施設  
もあることから、施設管理の手法も含めて検討すべきである。

また、駐車場においても一定数の駐車スペースは確保できることであるが、年  
間を通して指定管理者による各種大会の開催や自主事業等を考慮すれば、将来の  
駐車スペースを考えておくべきであると考え。

なお、サンヨーの施設は、既存の体育施設とは異なり非常に立派な施設である  
ことから、使用料については既存額との差が生じることはいたしかたないが、よ  
り多くの市民に使用していただくためには、平日と土曜、日曜日等との料金、ま  
た時間区分の料金を設けるなど、市民が利用しやすいような金額設定を検討して  
いただきたい。

### 3 維持管理費について

市内スポーツ施設は、平成18年度から指定管理者による管理運営へと移行し  
ており、指定管理料も相当な額となっている。また、中期財政計画においては、  
特に収入は右肩下がりの中、いかに施設の維持管理費を減少させていくか  
が喫緊の課題であることから、懇話会の基本方針である「サンヨースポーツセン  
ターの購入にあたっては、北大和体育施設の立地条件およびサンヨースポーツセ  
ンターとの機能重複、財源捻出に鑑み、北大和体育施設の移転・拡充という形を  
取るべきである」を受けて、対応すべきであると考え。

また、指定管理については、利用料金制の採用等を検討されるとともに、指定  
管理料にかかる維持管理費については、十分に精査の上、市負担が少なくなるよ  
う工夫されたい。

### 4 北大和体育施設の廃止について

北大和体育施設は、平成元年の竣工であり約25年近くが経過していることか  
ら、地域になじんでいる、地域とともに歩んできた施設である。

しかしながら、当該施設の年間利用者数は11万人超であることから、近隣住  
民への住環境に対する負担は相当なものである。普段の利用においては、夜間の  
照明や、休日等に開催の各種大会による周辺での交通渋滞等により閑静な住宅街  
への迷惑は否めない。

なお、現在、市内スポーツ施設において、北大和体育施設と同様な大規模住宅地に隣接するスポーツ施設は皆無の状況である。

しかし、北大和、真弓住宅地の方々は、閑静な住宅街として平穏な日々を過ごすため転入されたにもかかわらず、日常茶飯事となっている車の往来や度重なる歓声にも受忍されてきたところである。

また、北大和体育施設の周辺道路は狭隘な道路が続いていることから、一刻も早く移転をと思われている市民も少なくないを考える。

以上のことから、今後の北大和、真弓住宅地の方々の住環境を考えれば、北大和体育施設を廃止し、サンヨースポーツセンターへの機能の移転・拡充はやむを得ないを考える。

なお、北大和体育施設の廃止に関しては、現在の利用者への一定の配慮や近隣自治会等関係者との意見調整など、慎重に対応していただくとともに、最大限の配慮をしていただくようお願いしたい。

## ○近隣自治会及び(一財)生駒市体育協会説明会の課題

日時:平成25年8月21日から26日まで実施

場所:獅子ヶ丘自治会館、北コミュニティセンターISTAはばたき、生駒市コミュニティセンター

課 題		回 答
1	バスの運行の検討	奈良交通へ獅子ヶ丘までの運行延長及び、土曜・日曜日の増発に向けて協議中です。
2	コミュニティバスの運行	客観的(路線バスがない、高齢化率が高い、坂が急など)に見てコミバスの必要性が高い地域から運行します。
3	駐車場の確保	現状では、施設内で240台を確保していますが、駐車状況が乱雑のため、駐車の手線を引いて整理を行う予定です。
4	維持管理費の精査	維持費の概要を説明する。
5	北大和体育施設は入口の狭隘や不法駐車等で非常に苦労した	北大和体育施設の移転・拡充のため、サンヨーを購入するものです。
6	北大和体育施設の跡地利用にマンション建設はやめてほしい	北大和体育施設の跡地利用については、戸建てを予定しており、マンションは考えていない。
7	既存のスポーツ少年団に不便がないよう配慮してほしい	イモ山グラウンドへの夜間照明や近隣学校への投光器の整備する予定です。

## ○北大和体育施設利用者説明会意見要旨まとめ

実施日： 平成25年8月28日から9月20日まで

実施場所： 北大和体育館会議室他

実施団体数： 14団体

NO.	種目	意見等
1	軟式野球 (5団体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他のグラウンドで対応可能</li> <li>【要望】</li> <li>・イモ山グラウンドで軟式野球ができるようにしてほしい(防球ネットの整備)</li> <li>・使用料金は安くしてほしい</li> </ul>
2	硬式野球 (2団体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>【要望】</li> <li>・井出山Gで試合ができるようにしてほしい(防球ネットの整備)</li> <li>・イモ山Gでの練習を認めてほしい</li> </ul>
3	サッカー (3団体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芝生のサッカー場ができるのはうれしい</li> <li>【要望】</li> <li>・使用料金は安くしてほしい</li> </ul>
4	グラウンドゴルフ (3団体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・購入は賛成</li> <li>・サンヨーまでのアクセスがない、車では道が狭すぎる</li> <li>・イモ山Gは遠い</li> <li>【要望】</li> <li>・代替地がほしい</li> <li>・使用料金は安くしてほしい</li> <li>・部分貸しを検討してほしい</li> </ul>
5	陸上競技 (1団体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備品や維持費を考えると陸上競技場はいらない。</li> <li>・現在、樫原の競技場を利用している。</li> </ul>

## ○人工芝等のメリット、デメリット比較表

	メリット	デメリット
人工芝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年中、緑である(養生期間が不要)</li> <li>・市内初のグラウンドである</li> <li>・ソフトボールの練習は可能</li> <li>・プロサッカーの練習が可能</li> <li>・少年サッカーなどの面数が複数可能</li> <li>・裸足でも楽しめる</li> <li>・芝の維持管理はしやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充填剤のにおいがある</li> <li>・ソフトボールや軟式野球の試合は不可</li> <li>・工事費が嵩む</li> <li>・競技種目が限られる</li> </ul>
天然芝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内初のグラウンドである</li> <li>・ソフトボールの練習は可能</li> <li>・プロサッカーの練習が可能</li> <li>・少年サッカーなどの面数が複数可能</li> <li>・裸足でも楽しめる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間通してプロサッカーの練習はできない</li> <li>・ソフトボールや軟式野球の試合は不可</li> <li>・芝の維持管理費が嵩む</li> <li>・芝の維持管理がたいへんである</li> <li>・使用できる競技種目が限られる</li> <li>・養生期間が必要なため利用できない期間がある</li> </ul>
土	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフトボールや少年軟式野球の試合は可能</li> <li>・少年ソフトボールなど面数が複数可能</li> <li>・ソフトボールや少年軟式野球などの招待試合が可能</li> <li>・使用できる競技種目はほとんど可能</li> <li>・維持管理はしやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑がなく、砂ほこりが立つ</li> <li>・プロサッカーの練習は不可能</li> <li>・北大和の拡充ではない(同等)</li> <li>・特色がない(市内全施設共通)</li> </ul>
競技場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上競技が可能</li> <li>・第4種競技(小中学校の記録会)が可能</li> <li>・ランニングが可能(他の競技中)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用が少ない</li> <li>・陸上競技用の備品費が高価</li> <li>・少年サッカーの面数が少なくなる</li> <li>・使用できる競技種目が限られる</li> </ul>

○奈良県内及び類似団体の芝グラウンド使用料

1. 奈良県内の芝グラウンド

	施設名		1時間あたりの使用料	時間区分				
				9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00	9:00～17:00	
1	橿原市運動公園 多目的グラウンド (天然芝)7,140㎡		1,600円	4,800円	6,400円	-	12,800円	
2	五條市上野公園 多目的メイングラウンド (人工芝)10,510㎡		2,500円	7,500円	10,000円	-	20,000円	
3	御所市民運動場 第1グラウンド (天然芝)28,000㎡		1,000円	3,000円	4,000円	3,000円	-	
4	橿原公苑 (天然芝) 35,575㎡	アマチュア スポーツ	入場料徴収 なし	3,200円	11,000円	14,600円	18,300円	25,600円
			入場料徴収 あり	6,400円	21,900円	29,300円	36,600円	51,200円
		アマチュア スポーツ以外	入場料徴収 なし	9,600円	32,900円	43,900円	54,900円	76,800円
			入場料徴収 あり	19,250円	66,000円	88,000円	110,000円	154,000円
			営利目的	28,750円	99,000円	131,000円	165,000円	230,000円
5	鴻ノ池陸上競技場 (天然芝) 34,863㎡	アマチュア スポーツ	入場料徴収 なし	1,600円	4,800円	6,400円	-	12,800円
			入場料徴収 あり	3,200円	9,600円	12,800円	-	25,600円
		アマチュア スポーツ以外	入場料徴収 なし	5,500円	16,500円	22,000円	-	44,000円
			入場料徴収 あり	12,000円	36,000円	48,000円	-	96,000円
			入場料徴収 なし(営利)	11,000円	33,000円	44,000円	-	88,000円
			入場料徴収 あり(営利)	24,000円	72,000円	96,000円	-	192,000円
		球 技	入場料徴収 なし	6,500円	19,500円	26,000円	-	52,000円
			入場料徴収 あり	14,000円	42,000円	56,000円	-	112,000円

※橿原公苑の「1時間あたりの使用料」は、「9:00～17:00」の使用料から算出しています。

※橿原公苑以外の施設は、市外利用者の使用料は、上記表中の倍額となります。(橿原公苑は県内・県外使用料の区別なし)

## 2. 類似団体の芝グラウンド

	施設名			1時間あたりの使用料	時間区分				
					9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00	9:00～17:00	
1	大阪府池田市 空港緑地グラウンド(天然芝) 4,000㎡			平日:約667円	2,000円	2,000円(16:00まで)	-	-	
				休日:約867円	2,600円	2,600円(16:00まで)	-	-	
2	滋賀県草津市 三ツ池運動公園(天然芝) 8,000㎡			平日:約900円	2,700円	4,100円	-	6,800円	
				休日:約1,400円	4,100円	6,100円	-	10,200円	
3	三重県伊勢市 伊勢 フットボール ヴィレッジ	A (人工芝) ピッチ	非営利	一般	3,500円	10,500円	14,000円	10,500円	28,000円
				高校生以下	1,700円	5,100円	6,800円	5,100円	13,600円
				市外	7,000円	21,000円	28,000円	21,000円	56,000円
			7,140㎡	営利使用		11,000円	33,000円	44,000円	33,000円
		B (人工芝) ピッチ	非営利	一般	3,000円	9,000円	12,000円	9,000円	24,000円
				高校生以下	1,500円	4,500円	6,000円	4,500円	12,000円
				市外	6,000円	18,000円	24,000円	18,000円	48,000円
			7,140㎡	営利使用		11,000円	33,000円	44,000円	33,000円
		C・D (人工芝) ピッチ	非営利	一般	2,000円	6,000円	8,000円	6,000円	16,000円
				高校生以下	1,000円	3,000円	4,000円	3,000円	8,000円
				市外	4,000円	12,000円	16,000円	12,000円	32,000円
			7,140㎡	営利使用		11,000円	33,000円	44,000円	33,000円
		E (天然芝) ピッチ	非営利	一般	1,000円	3,000円	4,000円	3,000円	8,000円
				高校生以下	500円	1,500円	2,000円	1,500円	4,000円
				市外	2,000円	6,000円	8,000円	6,000円	16,000円
			7,140㎡	営利使用		11,000円	33,000円	44,000円	33,000円
4	広島県廿日市市 サッカー場グリーンフィールド(9,461㎡)			500円(1/4面積)	1,500円	2,000円	1,500円	4,000円	
5	兵庫県三田市 平谷グラウンド(7,200㎡)			6,000円	18,000円	24,000円	18,000円	48,000円	